

CVP OAMP によって CVP コール サーバを追加することが不可能

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[既存の CVP OAMP 設定をバックアップして下さい](#)

[問題を軽減するステップ](#)

概要

この資料は Cisco Unified Customer Voice Portal (CVP) コール サーバが CVP オペレーション コンソール (OAMP) に追加とき問題を解決するためにプロシージャを記述したものです。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- CVP サーバ
- CVP OAMP

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づくものです。

- CVP サーバ 8.5 以上に
- CVP OAMP 8.5 以上に

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

問題

「新しい CVP コール サーバを追加することを試みるときに既に存在 するある特定の IP アドレスやホスト名との CVP コール サーバ CVP OAMP の別の Internet Protocol (IP) アドレスやホスト名」はエラーメッセージ ディスプレイ選択します。

解決策

既存の CVP OAMP 設定をバックアップして下さい

ステップ 1. CVP OAMP にログインして下さい。

ステップ 2. システム > エクスポート システム構成へのナビゲート。

ステップ 3: エクスポート System Configuration ページで、『Export』 をクリックして下さい。

ステップ 4 Save As ダイアログボックスで、ファイルを保存するために位置を選択して下さい。

注: CVP 9.0(1) を実行する場合、[CSCtz99076](#) のための回避策は最初に実行する必要があります。

問題を軽減するステップ

ステップ 1. CVP OAMP への Remotedesktop。

ステップ 2. CVP インストール ディレクトリ (%CVP_HOME% \bin\ TAC \ comparedata) に参照して下さい。

ステップ 3. テキストエディタを使用して **cmp_config.properties** を編集して下さい。

ステップ 4. ファイル **cmp_config.properties** に新しい CVP コール サーバの IP アドレスを含めて下さい。

```
#Comma separated list of ip addresses to read  
ip.address=10.1.1.1
```

ステップ 5. 削除する操作を変更して下さい。

```
#Action to be performed, can be "compare" or "delete", default is "compare"  
action=delete
```

ステップ 6. Microsoft Windows サービス コンソールを開いて下さい (+ R > services.msc Windows 鍵) 。

ステップ 7. CVP OpsConsoleServer サービスを停止して下さい。

ステップ 8. CVP インストール ディレクトリ (%CVP_HOME% \bin\ TAC \ comparedata) の **runcmp.bat** ファイルを実行して下さい。

ステップ 9. サーバの削除を確認するためにバッチファイルがプロンプト表示するとき はい答えて下さい。サーバの型に周到的な注意を注意して下さい (CVP コール サーバか CVP VXML サーバ)